



～ 7月25日から31日は鹿児島県男女共同参画週間 ～

「ジェンダー」ってなんだろう？

家族・地域で考えてみてはいかがでしょうか！



ジェンダーとは？

社会的・文化的につくられた「男らしさ」「女らしさ」のことです。

「男の子は青、女の子はピンク」「お父さんは会社で働いて、お母さんは家で家事をする」というように、男女の違いによって無意識に抱くイメージや役割分担があります。このように「男だから」「女だから」というだけで、好きなものや得意なことを制限されてしまうのはおかしいよね、という考え方を持つことで、ジェンダーによる偏見を無くしていきましょう。

あなたが思う「ジェンダー」は？

自分の感覚を知る為に、一般的に正解だと思うものを選ぶのではなく、自分自身が自然に「そうだな」と思うものをチェックしてみましょう！



- ☐ プレゼントのリボンに、男の子へピンク、女の子へ青や緑を選んでもいいと思う。
- ☐ 性別にかかわらず、みんな自分の好きな服装を選んでいい。
- ☐ 女の子でも男の子でも、クラスのリーダーになれる。
- ☐ クラブのマネージャーは、男の子がやってもいい。
- ☐ 男性も女性も性別にかかわらず家事をした方がよい。
- ☐ 性別にかかわらず、自分にあった職業をめざしたらいい。
- ☐ 子育て・介護は性別を理由におしつけるものではない。
- ☐ 結婚しない人生、子供のいない人生もあっていい。
- ☐ 人は必ず異性を好きになるとは限らない。
- ☐ 性のありかたにはいろいろあって、体と心の性がみんな一致しているとは限らない。



0個～3個



あなたは、「男だからこうでなくては」「女だからこうあるべきだ」と思いこんでいませんか？「らしさの呪い」にかかってしまうと、自分も苦しくなってしまうです。

4個～8個



あなたは世間の常識にとらわれず、自分らしさやその人らしさを大切にできています。でも、無意識にまだ性別にとらわれているところもあるかも。

9個以上



「男らしさ」「女らしさ」にとらわれることなく、「自分らしく」「その人らしく」を認められるあなたは、とても素敵ですね。



お問い合わせ

総務課 秘書広報係 ☎ 0986-76-8801